

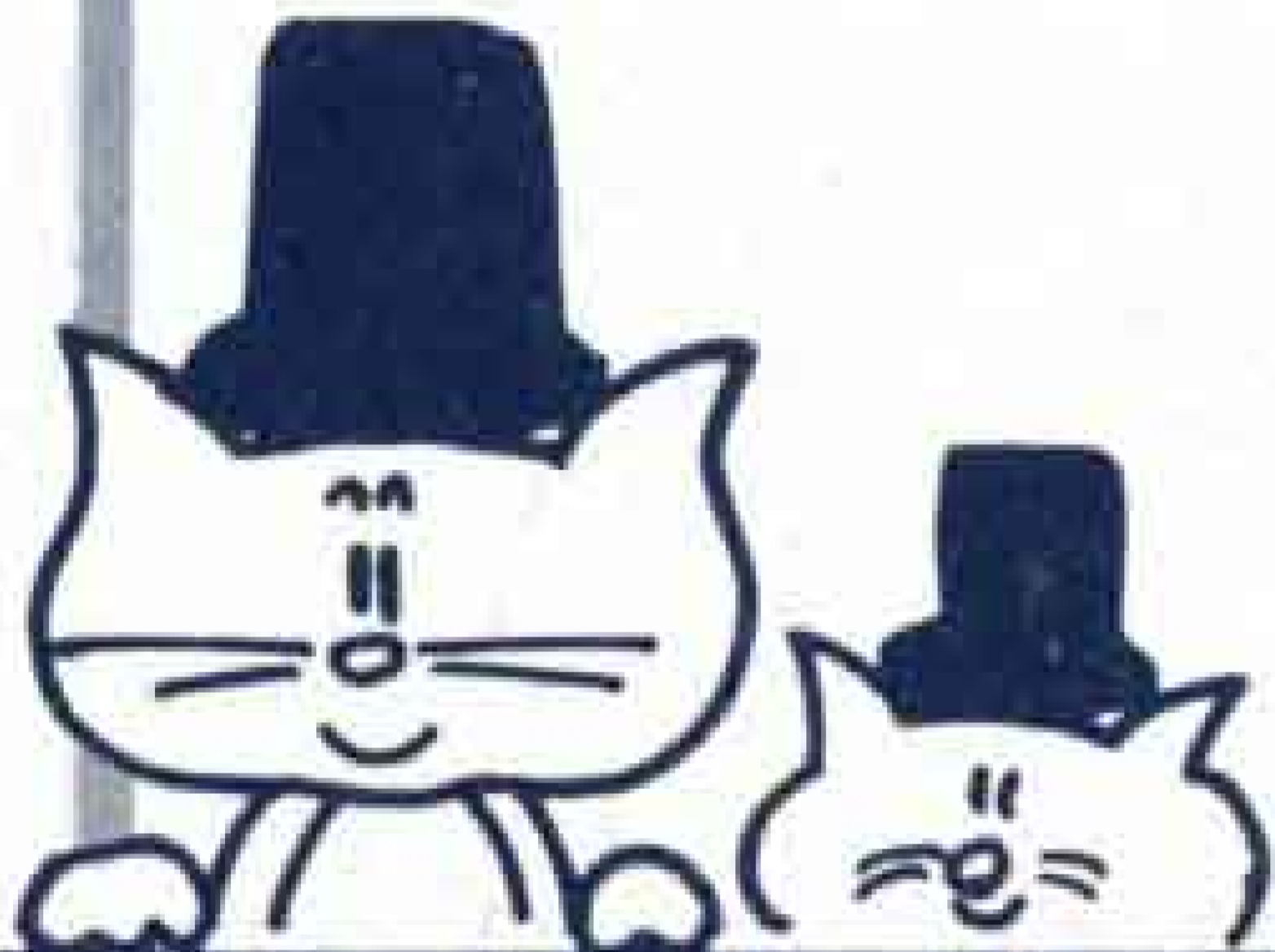
今月のテーマ

交通マナーを考える

交通事故、この悲惨な出来事を防ぐには、運転者も歩行者も交通ルールを守ることが一番大切です。しかし、無謀運転、自転車の横列走行、歩行者のとび出しなど基本的なマナーが欠けている場合も多く見受けられます。

今月は、交通マナーについてお便りをいただきました。

お便り コーナー



あなたのお便りを お寄せください

このコーナーは、皆さんの意見交換の場とさせていただきます。テーマに基づいた、あなたの意見や提言などをどしどしお寄せください。

お便りをお待ちしています。

◇応募される人は、原稿用紙へ300字程度にお書きください。趣旨を変えないで原稿を直すことがあります。住所・氏名・年齢・連絡先を忘れずにお書きください。

◇送り先は 〒417 市内永田61-1 市役所広報広聴課
原稿締切日は、毎月20日です。

ありがとうの会釈

庄司敦子さん
錦町(38歳)



初めての免許更新を、ことし2月に終えました。初心を忘れず、これからもペーパードライバーにならない

ようにできるだけ車に乗るようになっています。

ハンドルを握るときは、心に無事故を祈り、気持ちを引き締めスタートしています。

また、見通しの悪い所での一時停止、左右の安全確認、走行中は無理な追い越しは絶対しない、その場の状況判断で交通の流れに乗るなど安全運転を心がけています。

そして、交差点では、お互いのタイミングの違いが危険信号。

私は、直進する際、右折しようとする相手が真近で待っててくれるとき、頭を下げ「ありがとう」と心の中でつぶやき通過していきます。

ちょっとした会釈が相手ばかりでなく、自分自身の心の中にも、さわやかさを残してくれるのではと思います。

テーマ

■ 6月は「ペットの飼い方について」

犬や猫をはじめ、動物をかわいがる事は、生命の尊さを知り、思いやりを養うことに役立ちます。

しかし、同時に生き物を飼う以上飼い主としての責任も生まれます。

犬の放し飼い、排泄物の不始末、飼いずてなど無責任な飼い方も目につきます。

6月は、ペットの飼い方についてあなたの考えをお聞かせください。

■ 7月は「私の夏バテ防止法」

さわやかな春が過ぎると、いよいよ太陽の季節、夏です。

しかし、暑さとともに食欲が減退するなど夏バテも出てきます。

食事・運動・休養法などいろいろな夏バテ防止法があると思います。

夏場を快適に過ごし、上手にのりきるために、私はこんな夏バテ防止法をとっていますというお便りをお待ちしています。

家庭での教育を

桑島千秋さん

柳島(26歳)



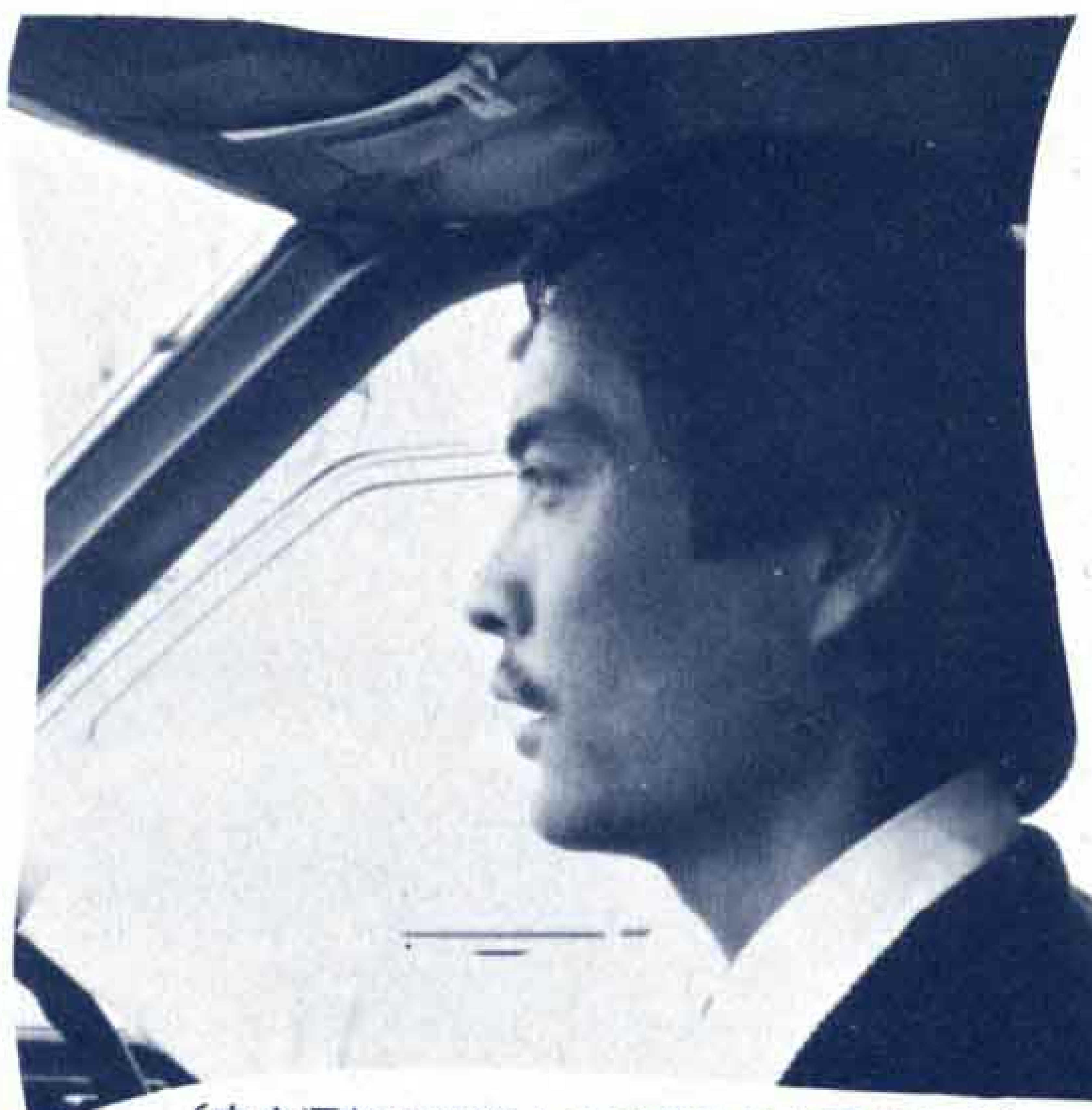
もう10年以上昔のことです。私たちが中学生だった頃、塾の行き帰りに自転車で横に広がって走ることは、しょっちゅうでした。悪いこととはわかっているのですが、つい友だちとの話に夢中になってしまうのです。

視線もそれるし、注意力も散漫、安全なわけがありません。

いま、免許を取って実際に車を運転していると、昔の私たちを見るようで

ゾットすることがあります。運転者が十分注意して追い越すことはもちろんですが、自転車に乗る側もそれなりにマナーを守ってほしいものです。

子供のある家庭は、家族で車に乗った時など、折にふれて自転車の安全走行について説明してあげたらいいのでは…。自分が車側になってみれば横列走行が、いかに危険なことかよく理解してもらえんと思います。



〔安全運転には細心の注意を払う幡野さん〕

自分の身に責任をもて

幡野 博さん

高嶺町(34歳)

タクシードライバーになって6年。職業から安全運転を心がけることは最も重要な仕事です。狭い道、歩道のない道、幼児が遊んでいる所を通過するときは、細心の注意を払って車を走らせています。ドライバーとして感じる事は、小学生、中学1年生くらいの子供たちは、学校での交通安全教育が行き届いているせいか、ル

ールを守りマナーもよいと思います。

しかし、中学の高学年、高校生は、登・下校時に道いっぱい広がって歩くなど、マナーに欠けるところが目につきます。彼、彼女たちにいま一度マナーについて考えてもらいたいと思います。車社会といわれる世の中いくら注意しても、残念ながら事故は絶えていません。自分の身は責任をもって自分で守る。自分の身を守れない幼児やお年寄り、みんなで保護してやる。これが基本的なマナーだと思います。



大昭和製紙、元野球部の監督として活躍。4月から吉原商業高校野球部の監督に就任。

あん どう よし はる
安藤喜春さん

(43歳)

四月七日、市立吉原商業高校野球部の監督に就任した安藤喜春さん。社会人野球の名門大昭和製紙の選手として、また監督として活躍。昭和四十九年には大昭和白老チームを率いて都市対抗野球に優勝。五十五年にも大昭和富士チームを全国優勝に導き、監督として一度の全国制覇をなしている。

市民も期待していますが、今後の目標をスバリに立ち、市民とのコミュニケーションに役立てばと思っております。

高校野球ですから、もちろん目標は一つ、でも勝負は水もの、厳しい練習に打ち勝ち社会に出て立派に通用する人間を育てたいですね。と語ってくれました。

安藤監督と吉商チームに多いに期待します。

期待の大きさは感じています。しかし、私が監督を引き受けた理由は、吉商が市立高校だからです。私の会社は地元企業、市民にささえられて発展してきた会社です。少しでも市のお役に